

2022年 8月号 8月 10日発行

No.36X充電ドリル用自在錐で楽しんでいただけるような木工作品のご紹介をさせていただきます。

もちろんインパクトドライバや電気ドリルを使って作っています。

今回は、まーるいコースターを作つてみました。

No.5006DC充電自在錐用ダストカバーとNo.601竹用ドリルも使っていますよ。



薄板10mm厚までの板材を使用



①充電ドリル用自在錐に充電自在錐用ダストカバーをセットします



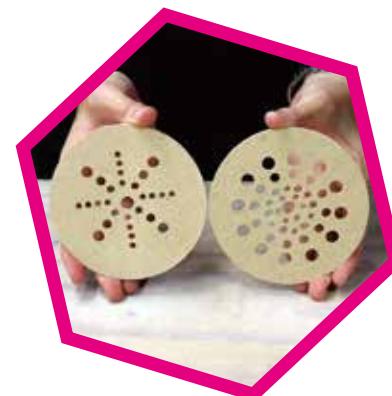
②加工材をしっかりと押さえながら穴径 100mm をあけます

③穴あけができました。
本来は抜けた方を使用しますが…④コースター作りには円材（残材）を使用します
円い材も使うとよいです！⑤円材の縁をサンドペーパーで磨きます
ツルツルに磨いてね♡

⑥円材に図柄を置きマスキングテープで仮止めします

⑦OPP テープで図柄と円材の間に隙間がないように貼り付けます
隙間なく貼り付けてね
ここが仕上がりが決まります！⑧添板の上に円材を置き、竹用ドリルで穴あけをします
図柄のサイズに合わせてね
どんどん穴あけしてね
添板

⑨すべて穴あけ後、図柄をはずします

Finish!
⑩まーるいコースターが完成しましたいろんな図柄で作つてね
ティータイムが楽しみ♪

お問い合わせは、スターエム まで

<https://www.starminfo.com>

FAX 0120-0794-83